

令和6年度当初予算概要について

《基本的な考え方》

令和6年度は、第5次総合計画後期基本計画の2年目として、目標達成に向け、実施計画に基づく事業を着実に進めるとともに、町民サービスの向上、行政運営の効率化など、職員一人ひとりが課題を十分認識し、取組んでいかなければなりません。

このような中、将来に向かって健康で安心して暮らすことができる住みやすい「町民が希望をもてるまち」をつくりあげるため、町の活性化と将来の発展のために必要な「定住・移住促進施策」、「子ども・子育て支援施策」、「産業活性化施策」を充実させ、さらに防災体制の整備、計画的な都市づくりの推進などへ重点的に編成しました。

令和6年3月

栄 町



— 目 次 —

I 予算規模（一般会計）

（１）歳入の内訳	１
（２）町債発行の状況	２
（３）歳出の内訳（目的別・性質別）	３
（４）人件費の状況	４
（５）基金残高の状況	５
（６）町債残高の状況	５
（７）引上げ分の地方消費税収の用途の明確化について	６

II 主な事業について ７～４０

III 予算規模（特別会計及び公営企業会計）

（１）国民健康保険特別会計	４１
（２）後期高齢者医療特別会計	４４
（３）介護保険特別会計	４５
（４）下水道事業会計	４８

I 予算規模 (一般会計)

7.6億4,710万円 (対前年度比 4.2%増)

【参考】令和5年度 7.3億3,560万円

令和4年度 7.0億1,420万円

予算規模は「道路照明改修工事」、「公園施設長寿命化対策工事」、「町債元利償還金」などが減少した一方、「ふれあいプラザさかえ施設大規模改修事業」、「消防水利新設事業」、「障がい福祉サービス提供事業」、「保育委託事業」などの増加により4.2%の増となっています。

(1) 歳入の内訳

(単位：千円、%)

款	区 分	R6年度 (A)	R5年度 (B)	比較 (A) - (B)	増減率
1	町 税	2,061,414	2,151,139	△ 89,725	△ 4.2
2	地方譲与税	96,900	94,000	2,900	3.1
3	利子割交付金	1,000	1,000	0	0.0
4	配当割交付金	15,100	14,000	1,100	7.9
5	株式等譲渡所得割交付金	12,400	13,300	△ 900	△ 6.8
6	法人事業税交付金	25,800	19,900	5,900	29.6
7	地方消費税交付金	417,800	484,000	△ 66,200	△ 13.7
8	ゴルフ場利用税交付金	17,200	15,500	1,700	11.0
9	環境性能割交付金	16,300	14,900	1,400	9.4
10	地方特例交付金	98,692	13,600	85,092	625.7
11	地方交付税	2,095,000	1,997,000	98,000	4.9
12	交通安全対策特別交付金	2,300	2,500	△ 200	△ 8.0
13	分担金及び負担金	102,279	97,699	4,580	4.7
14	使用料及び手数料	67,944	69,777	△ 1,833	△ 2.6
15	国庫支出金	846,149	823,135	23,014	2.8
16	県支出金	584,866	570,098	14,768	2.6
17	財産収入	18,113	17,669	444	2.5
18	寄附金	81,000	65,000	16,000	24.6
19	繰入金	621,719	433,694	188,025	43.4
20	繰越金	60,000	60,000	0	0.0
21	諸収入	73,424	63,989	9,435	14.7
22	町 債	331,700	313,700	18,000	5.7
	(合 計)	7,647,100	7,335,600	311,500	4.2

歳入のポイント (当初予算比較)

個人町民税が定額減税の影響などによる減や地方消費税交付金などの減少を見込む一方、地方特例交付金が定額減税の全額国費負担による増や地方交付税などの増額を見込み、また、人件費で段階的な定年引上げや令和5年度人事委員会勧告に伴う給与改定のほか、物件費で物価高騰の影響などの増加により、財政調整基金繰入金の大幅な増額となっています。

ア 町 税

個人町民税（76,298千円減、8.3%減）

※個人町民税の定額減税額（△84,392千円）により減少。

法人町民税（1,668千円増、2.5%増）

※企業収益の堅調な推移により増加。

イ 地方消費税交付金（66,200千円減、13.7%減）

※輸入額の減少などを見込んだ県の交付金見込額により減少。

ウ 地方特例交付金（85,092千円増、625.7%増）

※個人町民税の定額減税額（△84,392千円）を国が全額負担。

エ 地方交付税／普通交付税（88,000千円増、4.6%増）

※地方交付税の配分の原資となる国税収入の増により増加。

オ 国庫支出金（23,014千円増、2.8%増）

※主に、社会資本整備総合交付金（土木費）19,994千円減、学校施設環境改善交付金9,333千円皆減と減少する一方、障害者自立支援給付費負担金16,914千円増、子どものための教育・保育給付交付金15,602千円増、子ども・子育て支援交付金11,661千円増などが増加。

カ 繰入金（188,025千円増、43.4%増）

※東日本大震災復興基金繰入金、元気事業支援日本食研基金繰入金が皆減となった一方、財政調整基金繰入金119,811千円増、社会資本整備等基金繰入金31,080千円増、社会福祉基金繰入金19,741千円増などが増加。

キ 町 債（18,000千円増、5.7%増）

※主に、臨時財政対策債39,600千円減、公園施設長寿命化事業25,000千円皆減と減少する一方、ふれあいプラザさかえ施設大規模改修事業43,100千円皆増、耐震性貯水槽新設事業24,500千円皆増、避難所環境整備事業15,800千円皆増などが増加。

（2）町債発行の状況

（単位：千円、％）

区 分	R6年度 (A)	R5年度 (B)	比較 (A) - (B)	増減率
1 普通債	309,300	251,700	57,600	22.9
(1) 総務	50,300	36,600	13,700	37.4
(2) 民生				
(3) 衛生				
(4) 農林水産	15,100	4,800	10,300	214.6
(5) 商工				
(6) 土木	97,600	142,300	△ 44,700	△ 31.4
(7) 消防	64,800	28,400	36,400	128.2
(8) 教育	81,500	39,600	41,900	105.8
2 災害復旧債				
3 その他	22,400	62,000	△ 39,600	△ 63.9
(1) 臨時財政対策債	22,400	62,000	△ 39,600	△ 63.9
(合 計)	331,700	313,700	18,000	5.7

(3) 歳出の内訳

ア 目的別の状況

(単位：千円、%)

款	区 分	R6年度 (A)	R5年度 (B)	比較 (A) - (B)	増減率
1	議会費	106,937	97,974	8,963	9.1
2	総務費	1,326,335	1,254,456	71,879	5.7
3	民生費	2,424,166	2,324,944	99,222	4.3
4	衛生費	630,465	617,691	12,774	2.1
5	農林水産業費	176,397	153,903	22,494	14.6
6	商工費	154,850	151,854	2,996	2.0
7	土木費	618,828	628,723	△ 9,895	△ 1.6
8	消防費	499,403	423,897	75,506	17.8
9	教育費	853,244	798,807	54,437	6.8
10	公債費	768,288	810,070	△ 41,782	△ 5.2
11	諸支出金	78,187	63,281	14,906	23.6
12	予備費	10,000	10,000	0	0.0
	(合 計)	7,647,100	7,335,600	311,500	4.2

イ 性質別の状況

(単位：千円、%)

区 分	R6年度 (A)	R5年度 (B)	比較 (A) - (B)	増減率
人件費	2,151,896	2,094,078	57,818	2.8
物件費	1,432,616	1,256,287	176,329	14.0
維持補修費	4,620	526	4,094	778.3
扶助費	1,287,377	1,305,855	△ 18,478	△ 1.4
補助費等	832,659	700,715	131,944	18.8
普通建設事業費	307,398	353,436	△ 46,038	△ 13.0
公債費	768,288	810,070	△ 41,782	△ 5.2
積立金	78,187	63,281	14,906	23.6
投資及び出資金	10,015	3,213	6,802	211.7
貸付金	8,000	8,000	0	0.0
繰出金	756,044	730,139	25,905	3.5
予備費	10,000	10,000	0	0.0
(合 計)	7,647,100	7,335,600	311,500	4.2

歳出のポイント 主な個別事業（当初予算比較）

《増加分》

(前年度比較)

ア (3款) 保育委託事業	33,415 千円
イ (7款) 宅地開発等指導事業	16,000 千円
ウ (7款) 耐震対策等事業	17,248 千円
エ (8款) 消防水利新設事業	24,530 千円
オ (8款) 通信指令事業	24,546 千円
カ (9款) ふれあいプラザさかえ施設大規模改修事業	45,788 千円

《減少分》	(前年度比較)
キ(7款) 橋梁整備事業	△ 18,500 千円
ク(7款) 道路付属物整備事業	△ 21,000 千円
ケ(7款) 公園等管理事業	△ 26,031 千円
コ(8款) 消防団器具庫等整備事業	△ 14,910 千円
サ(9款) 学校施設大規模改修事業(小学校)	△ 13,228 千円
シ(9款) 学校施設修繕事業(小学校)	△ 11,296 千円
ス(10款) 町債管理事業	△ 41,854 千円

《繰出金》	(前年度比較)
セ 国民健康保険会計健全運営推進事業	
・ 保険基盤安定繰出金	△ 10,848 千円
・ 未就学児均等割保険税繰出金	△ 93 千円
・ 国保特別会計事務費繰出金	△ 534 千円
・ 産前産後保険税繰出金	280 千円
・ 出産育児一時金等繰出金	667 千円
・ 財政安定化支援事業繰出金	△ 29 千円
・ その他一般会計繰出金	73 千円
ソ 介護保険給付事業	
・ 介護保険特別会計繰出金	5,283 千円
タ 後期高齢者医療制度適正執行事業	
・ 後期高齢者医療特別会計事務費繰出金	138 千円
・ 後期高齢者医療特別会計保険基盤安定繰出金	8,075 千円

(4) 人件費の状況

区 分	R3年度	R4年度	R5年度 (A)	R6年度 (B)	比較 (B)-(A)
一般会計職員数	210	219	216	220	4
(参考) 職員総数	222	231	223	227	4
会計年度任用職員	166	151	151	154	3

※一般会計職員数220名には、フルタイムの再任用職員16名・任期付職員4名を含み、その他に、任期付職員7名(週3・4日勤務)を短時間勤務として予算計上しています。

※会計年度任用職員とは、1会計年度内を任期として任用する非常勤の公務員で、156人任用する予定です。

ア 特別職・一般職給料等 45,379千円増

定年引上げにより令和6年度は定年退職者が生じないものの、経験年数や年齢構成に偏りが生じないよう新規採用者数を平準化したことによる職員数増のほか、人事院勧告による基本給の増(給料表の改定)、期末勤勉手当の増(4.4月から4.5月へ)等による増額。

イ 会計年度任用職員分 37,214千円増

人事院勧告による基本報酬の増(給料表の改定)、及び新規に勤勉手当の支給などによる増額。

(5) 基金残高の状況

(単位：千円)

区 分		R4年度 決算	R5年度 (A)	R5年度 補正後	R6年度 (B)	比 較 (B)-(A)
財政調整基金(a)		1,155,947	845,728	1,101,790	745,998	△ 99,730
その他基金 (b)	社会福祉基金	315,802	260,657	260,660	185,781	△ 74,876
	元気事業支援日本食研基金	4,392	2,393	2,393	2,394	1
	社会資本整備等基金	413,131	357,580	379,263	309,973	△ 47,607
	ふるさと応援基金	66,553	53,158	50,247	37,502	△ 15,656
	鉄道施設整備基金	92,606	92,623	92,615	84,284	△ 8,339
	森林環境譲与税基金	5,466	6,548	6,177	5,718	△ 830
	東日本大震災復興基金	3,086	-	-	-	-
	土地開発基金	94,884	94,884	94,884	94,884	0
	ふれあいプラザさかえ事業基金	10,000	10,000	10,000	10,000	0
小計(a)+(b)		2,161,867	1,723,571	1,998,029	1,476,534	△ 247,037
将来 支出 する 基金	減債基金	85,746	85,747	85,747	85,749	2
	職員退職手当負担金支払準備基金	570,585	549,283	570,723	548,681	△ 602
	国営印旛沼二期土地改良事業負担金 支払準備基金	138,431	138,434	138,434	138,437	3
	小 計 (c)	794,762	773,464	794,904	772,867	△ 597
合 計 (a+b+c)		2,956,629	2,497,035	2,792,933	2,249,401	△ 247,634

※令和5年度補正後の基金残高は、12月補正後の見込額となっています。

(6) 町債残高の状況

(単位：千円)

区 分		R4年度 決算	R5年度 (A)	R5年度 補正後	R6年度 (B)	比 較 (B)-(A)
1	普通債	2,772,085	2,701,195	2,641,496	2,571,673	△ 129,522
	(1) 総 務	220,451	242,285	224,885	258,934	16,649
	(2) 民 生	10,176	9,559	9,560	8,940	△ 619
	(3) 衛 生	24,872	1,028	1,028	761	△ 267
	(4) 農林水産	14,583	27,993	31,993	44,622	16,629
	(5) 商 工	12,534	10,826	10,826	9,118	△ 1,708
	(6) 土 木	1,156,678	1,255,785	1,221,085	1,213,617	△ 42,168
	(7) 消 防	586,129	492,319	486,519	424,300	△ 68,019
	(8) 教 育	746,662	661,400	655,600	611,381	△ 50,019
2	災害復旧債	46,235	36,514	39,713	31,985	△ 4,529
	(1) 総 務	4,252	3,376	3,376	2,500	△ 876
	(2) 農林水産	923	544	544	456	△ 88
	(3) 商 工	175	150	150	125	△ 25
	(4) 土 木	26,763	20,672	23,873	19,347	△ 1,325
	(5) 消 防	8,312	7,182	7,181	6,050	△ 1,132
	(6) 教 育	5,810	4,590	4,589	3,507	△ 1,083
3	その他	3,852,187	3,538,816	3,518,033	3,179,961	△ 358,855
	(1) 減税補てん債	23,291	13,722	13,723	6,697	△ 7,025
	(2) 臨時財政対策債	3,806,684	3,504,042	3,483,258	3,154,206	△ 349,836
	(3) 千葉県振興資金	7,960	6,800	6,800	5,640	△ 1,160
	(4) 減収補てん債	14,252	14,252	14,252	13,418	△ 834
	(合 計)	6,670,507	6,276,525	6,199,242	5,783,619	△ 492,906

※令和5年度補正後の町債残高は、12月補正後の見込額に令和4年度からの繰越分が含まれています。

(7) 引上げ分の地方消費税収の使途の明確化について

消費税率引上げ分の消費税収については、社会保障施策に要する経費に充てることとされています。

(単位：千円)

事業区分		経費	財源内訳			
			特定財源		一般財源	
			国県支出金	その他		うち引上げ分 消費税収
社会福祉	高齢者福祉費	15,877	935	864	14,078	3,159
	障害福祉費	663,868	471,718	19,150	173,000	38,814
	児童育成費	752,068	493,793	57,520	200,755	45,041
	その他	35,878	3,621	13,985	18,272	4,099
社会保険	国民健康保険費	146,367	79,907	0	66,460	14,911
	介護保険費	270,716	13,345	15,390	241,981	54,291
	後期高齢者医療費	357,205	46,467	24,253	286,485	64,276
	その他	611	611	0	0	0
保健衛生	予防費	64,641	1,482	4,201	58,958	13,228
	保健対策費	23,292	8,276	49	14,967	3,358
	その他	4,129	0	0	4,129	926
合計		2,334,652	1,120,155	135,412	1,079,085	242,103

II 主な事業について

※款項目の順に掲載しています。

No.	款項目	事業名	No.	款項目	事業名
1	2.1.2	ホームページを活用した行政情報発信事業	37	4.1.3	幼児健診事業
2	2.1.5	庁舎及び公共施設維持管理事業	38	4.1.3	産前・産後サポート事業
3	2.1.6	定住・移住奨励金交付事業	39	4.1.4	地球温暖化対策推進事業
4	2.1.6	Uターン同居・近居支援金支給事業	40	4.2.1	ごみの広域処理促進事業
5	2.1.6	大学生等通学定期代補助事業	41	4.2.1	ごみ減量化推進事業
6	2.1.6	循環バス運行事業	42	4.2.2	し尿の広域処理促進事業
7	2.1.6	空き家バンク住宅活用推進事業	43	5.1.2	飼料用米等拡大事業
8	2.1.6	ふるさと納税事業	44	5.1.3	特産品栽培強化事業
9	2.1.6	総合戦略推進事業	45	5.1.5	土地改良施設整備事業
10	2.1.6	地方創生推進事業 < 新規 >	46	6.1.3	房総のむらとの連携事業
11	2.1.6	キャッシュレス化推進事業	47	6.1.3	産業活性化イベント事業
12	2.1.7	防犯カメラ設置・管理事業	48	6.1.3	ドラムの里活性化事業 < 新規 >
13	2.1.8	自治振興育成事業	49	7.2.2	通学路整備事業
14	2.1.10	防災訓練充実事業	50	7.2.2	橋梁整備事業
15	2.1.10	避難体制整備事業	51	7.2.2	町道舗装修繕事業
16	2.1.10	避難行動要支援者支援事業	52	7.2.2	町道小規模修繕等事業
17	2.1.10	戸別送受信機貸与事業	53	7.2.3	前新田地区町道新設事業
18	2.2.1	コンビニ交付サービス事業	54	7.2.3	町道改良事業
19	3.1.5	障がい福祉サービス提供事業	55	7.4.1	都市計画法関連事業 < 新規 >
20	3.1.5	重度心身障がい者（児）医療費助成事業	56	7.4.1	安食駅バリアフリー化事業 < 新規 >
21	3.1.5	障がい者就労支援事業	57	7.4.3	耐震対策等事業 < 拡充 >
22	3.2.1	保育委託事業 < 拡充 >	58	7.4.5	公園バリアフリー化事業
23	3.2.1	病児・病後児保育事業	59	8.1.1	消防水利新設事業 < 新規 >
24	3.2.1	放課後児童クラブ運営事業	60	8.1.2	消防団運営事業
25	3.2.1	子ども医療費助成事業	61	9.1.3	教員アシスタント職員活用事業
26	3.2.1	子育て祝金支給事業	62	9.1.3	地域運動部活推進事業 < 新規 >
27	3.2.1	多子世帯保育料助成事業	63	9.1.3	個に応じた授業を推進するための教員の配置事業
28	3.2.1	子育て相談支援事業	64	9.1.3	わくわくドラム推進事業
29	3.2.1	産後ケア事業	65	9.1.3	A L T 配置事業
30	3.2.1	結婚新生活支援事業	66	9.2.1	学校施設大規模改修事業（小学校）< 新規 >
31	3.2.1	特定不妊治療費助成事業 < 新規 >	67	9.2.1	避難所環境整備事業 < 新規 >
32	3.2.2	ひとり親家庭等医療費助成事業	68	9.3.3	避難所環境整備事業 < 新規 >
33	4.1.2	予防接種事業	69	9.4.2	ドラム自然楽校体験学習事業
34	4.1.2	がん検診事業	70	9.4.2	コミュニティ・スクール事業
35	4.1.2	子ども・妊婦インフルエンザ予防接種事業	71	9.4.4	ふれあいプラザさかえ施設大規模改修事業
36	4.1.3	妊婦健診事業	72	9.5.4	給食運営推進事業 < 拡充 >

番号	1	R5予算額	3,065 千円
款項目	2 款 1 項 2 目	R6予算額	3,560 千円
事務事業名	ホームページを活用した行政情報発信事業	国県補助金	千円
担当課	企画財政課	地方債	千円
予算書ページ	30 ページ	その他	340 千円
		一般財源	3,220 千円

〔事業概要〕
町民が町政や行政サービス、イベント等の常に新しい情報を得られるよう、ホームページやLINEなどで効果的に配信していきます。
また、町ホームページに住民サポートツールとして、メールや電話等での質問をデータベースにまとめ、自動回答するシナリオ型チャットボットを導入します。

〔主な事業内容〕

(1) ホームページ管理システム借上料	1,085千円
(2) ホームページチャットボット導入委託	495千円
(3) LINE自動応答システム使用料	1,980千円

番号	2	R5予算額	118,981 千円
款項目	2 款 1 項 5 目	R6予算額	133,265 千円
事務事業名	庁舎及び公共施設維持管理事業	国県補助金	千円
担当課	企画財政課	地方債	36,800 千円
予算書ページ	31 ページ	その他	14,564 千円
		一般財源	81,901 千円

〔事業概要〕
栄町役場個別施設計画(長寿命化計画)に基づき、エレベーター・防火シャッター等の庁舎設備改修、また、空気調和設備等の実施設計を実施します。

〔主な事業内容〕

(1) 庁舎等総合管理委託	33,062千円
(2) 庁舎長寿命化改修監理委託 (EV・防火シャッター・機械室/R5継続)	1,500千円
(3) 庁舎長寿命化改修設計委託 (受変電設備)	2,827千円
(4) 庁舎長寿命化改修設計委託 (空気調和設備)	16,280千円
(5) LED照明借上料	2,782千円
(6) 庁舎設備長寿命化改修工事 (EV・防火シャッター・機械室/R5継続)	29,520千円
(7) 役場庁舎床張替工事 (2F東フロア税務課・1F東フロア出納室)	1,129千円

番号	3	R5予算額	30,350 千円
款項目	2 款 1 項 6 目	R6予算額	31,935 千円
事務事業名	定住・移住奨励金交付事業	国県補助金	9,697 千円
担当課	企画財政課	地方債	千円
予算書ページ	33 ページ	その他	4,323 千円
		一般財源	17,915 千円

〔事業概要〕

若い世代や子育て世代の転入者を増加させるため、新たに住宅を取得した方等に定住・移住奨励金を交付します。

また、医療職・保育職・在宅勤務者の方にも支援金等を交付します。

〔主な事業内容〕

(1) 転入者記念品カケギト	転入者	50千円×69件=3,450千円
	通信運搬費	1,078円×69件×17個=1,265千円
(2) 定住・移住奨励金	転入者	200千円×69件=13,800千円
	在宅者(転居)	50千円×11件=550千円
	在宅者(転居)	100千円×12件=1,200千円
	在宅者(建替)	100千円×7件=700千円
(3) 子ども加算金	子ども1人世帯	100千円×1人×16世帯=1,600千円
	子ども2人世帯	100千円×2人×14世帯=2,800千円
	子ども3人世帯	100千円×3人×3世帯=900千円
	アパート1年目	30千円×20人=600千円
	アパート2年目	30千円×47人=1,410千円
	アパート3年目	40千円×39人=1,560千円
(4) 医療職・保育職転入者支援金	看護師・保育士(持家)	200千円×4件=800千円
	看護師・保育士(賃貸)	100千円×6件=600千円
(5) 在宅勤務転入者応援金	在宅勤務転入者	50千円×14件=700千円

番号	4	R5予算額	8,560 千円
款項目	2 款 1 項 6 目	R6予算額	8,880 千円
事務事業名	Uターン同居・近居支援金支給事業	国県補助金	千円
担当課	企画財政課	地方債	千円
予算書ページ	33 ページ	その他	2,530 千円
		一般財源	6,350 千円

〔事業概要〕

町外に転出していた子どもが仕事や結婚、親の面倒を見るためにUターンをして転入された場合に、親への支援金を交付します。

〔主な事業内容〕

(1) Uターン同居・近居支援金	単身	80千円×41世帯=3,280千円
	夫婦	200千円×7世帯=1,400千円
	単身+子	200千円×6世帯=1,200千円
	夫婦+子	300千円×10世帯=3,000千円

番号	5	R5予算額	6,330 千円
款項目	2 款 1 項 6 目	R6予算額	6,330 千円
事務事業名	大学生等通学定期代補助事業	国県補助金	千円
担当課	企画財政課	地方債	千円
予算書ページ	33 ページ	その他	1,233 千円
		一般財源	5,097 千円

〔事業概要〕
栄町から大学等へ通学する学生の経済的負担の軽減、また、定住・移住を促進するため、通学定期代を補助します。

〔主な事業内容〕
(1) 大学生等通学定期代補助金
電算システム処理委託 150千円×2回×1.1=330千円
定期代補助金 150千円×200人×0.2=6,000千円

番号	6	R5予算額	18,156 千円
款項目	2 款 1 項 6 目	R6予算額	18,156 千円
事務事業名	循環バス運行事業	国県補助金	0 千円
担当課	企画財政課	地方債	0 千円
予算書ページ	34 ページ	その他	370 千円
		一般財源	17,786 千円

〔事業概要〕
町内における公共交通空白地域の解消及び自動車等を運行できない高齢者や子ども等の移動手段を確保するため、安食循環と布鎌循環の2ルートを、月曜日から土曜日（祝日、年末年始を除く）に運行します。

〔主な事業内容〕
(1) 循環バス運行委託 18,156千円

番号	7	R5予算額	800 千円
款項目	2 款 1 項 6 目	R6予算額	800 千円
事務事業名	空き家バンク住宅活用推進事業	国県補助金	千円
担当課	企画財政課	地方債	千円
予算書ページ	34 ページ	その他	156 千円
		一般財源	644 千円

〔事業概要〕
空き家の有効活用を目的に、町内に空き家等を所有している方からの物件情報を登録して、移住希望者との橋渡しを行います。

〔主な事業内容〕
(1) 空き家バンクリフォーム補助金 200千円×3件=600千円
(2) 空き家登録奨励金 20千円×10件=200千円

番号	8	R5予算額	30,000千円
款項目	2款 1項 6目	R6予算額	37,500千円
事務事業名	ふるさと納税事業	国県補助金	千円
担当課	企画財政課	地方債	千円
予算書ページ	34ページ	その他	37,500千円
		一般財源	0千円

〔事業概要〕

ふるさと納税サイトなどを活用して町外の方へ町の特産品である「コシヒカリ」や「どらまめ」などのPR等に努め、ふるさと応援寄附金を募ります。

〔主な事業内容〕

(1) 謝礼品	19,000千円
(2) 納税サイト取扱手数料	10,500千円
(3) 謝礼品等配送料	6,600千円
(4) ふるさと納税PR料	700千円
(5) その他（米袋、封筒印刷費等）	700千円

※参考

〔ふるさと応援基金の主な充当事業〕	50,247千円
・ICT教育環境整備事業	17,059千円
・産業活性化イベント事業	7,513千円
・特産品栽培強化事業	7,455千円
・子育て祝金支給事業	4,974千円
・定住・移住奨励金交付事業	4,323千円
・スポーツ環境整備事業	2,141千円
・Uターン同居・近居支援金支給事業	1,530千円
・大学生等通学定期代補助事業	1,233千円
・備蓄品等整備事業	1,169千円
・その他	2,850千円

番号	9	R5予算額	292千円
款項目	2款 1項 6目	R6予算額	4,216千円
事務事業名	総合戦略推進事業	国県補助金	千円
担当課	総務政策課	地方債	千円
予算書ページ	35ページ	その他	千円
		一般財源	4,216千円

〔事業概要〕

第2次栄町総合戦略の計画期間が令和6年度で終了することから、国が新たに策定したデジタル田園都市国家構想総合戦略を勘案した（仮称）第3次栄町総合戦略（令和7年度から11年度）、及び、国立社会保障・人口問題研究所の最新推計を参考に人口ビジョンを策定します。

〔主な事業内容〕

(1) 総合戦略等策定業務（一式）	3,744千円
(2) 総合戦略会議委員謝礼（17名）	118千円×4回 472千円

番号	10	R5予算額	5,000 千円
款項目	2 款 1 項 6 目	R6予算額	15,363 千円
事務事業名	地方創生推進事業	国県補助金	千円
担当課	総務政策課	地方債	千円
予算書ページ	36 ページ	その他	千円
		一般財源	15,363 千円

〔事業概要〕
国の地域活性化起業人制度、及び、地域おこし協力隊制度を活用し、外部人材が有する知見やノウハウを活かして、栄町独自の魅力や価値の向上につながる取組みを行うことで地域活性化を図ります。
また、地方創生事業を推進するため、企業版ふるさと納税の新規寄付企業獲得に取り組めます。

〔主な事業内容〕

(1) 地域活性化起業人（デジタル専門人材）	派遣企業負担金	5,600千円×1名分	5,600千円
	旅費	2.5千円×5回	13千円
(2) 地域おこし協力隊	報償費	2,800千円×2名	5,600千円
	活動費補助金	2,000千円×2名	4,000千円
(3) 企業版ふるさと納税マッチング支援	委託料	1,000千円×15%	150千円

番号	11	R5予算額	- 千円
款項目	2 款 1 項 6 目	R6予算額	931 千円
事務事業名	キャッシュレス化推進事業	国県補助金	415 千円
担当課	総務政策課	地方債	千円
予算書ページ	37 ページ	その他	千円
		一般財源	516 千円

〔事業概要〕
役場庁舎内、ふれあいプラザさかえ及びコスプレの館の各窓口にマルチ決済端末を導入し、クレジットカード・電子マネー・QRコードなどの多様な決済方法によるキャッシュレス化を推進します。

〔主な事業内容〕

(1) マルチ決済端末導入委託費	830千円
(2) 窓口キャッシュレス事業運用経費（10月以降分）	101千円

【内訳】

- ・ 端末運用費： 66,000円（月額11,000円×6ヶ月）
- ・ SIM使用料： 8,712円（月額242円×端末6台×6ヶ月）
- ・ 端末使用料： 19,800円（月額550円×端末6台×6ヶ月）
- ・ ロール紙代： 5,907円（60巻分）

番号	12	R5予算額	843 千円
款項目	2 款 1 項 7 目	R6予算額	1,058 千円
事務事業名	防犯カメラ設置・管理事業	国県補助金	400 千円
担当課	くらし安全課	地方債	千円
予算書ページ	37 ページ	その他	千円
		一般財源	658 千円

〔事業概要〕
町内における犯罪の未然防止と事件の早期解決のため、犯罪の傾向や動向を踏まえ、防犯カメラを増設し、警察と連携した運用を行います。
また、自治会等の地域団体が防犯カメラを設置する場合に、経費の一部を補助します。

〔主な事業内容〕
(1) 防犯カメラ設置工事 843千円
・設置予定箇所 県道鎌ヶ谷本笠線バイパス交差点 (1カ所)
(2) 防犯カメラ設置補助金 200千円 (限度額)

番号	13	R5予算額	5,392 千円
款項目	2 款 1 項 8 目	R6予算額	4,850 千円
事務事業名	自治振興育成事業	国県補助金	0 千円
担当課	くらし安全課	地方債	千円
予算書ページ	38 ページ	その他	0 千円
		一般財源	4,850 千円

〔事業概要〕
安全で安心な住みよい地域社会を形成するため、自治組織の活性化を図ることを目的としたコミュニティ活動やその拠点となる集会施設の修繕に要する経費の一部を補助します。

〔主な事業内容〕
(1) 自治振興育成事業助成金 均等割 80千円×38自治会=3,040千円
世帯割 100円×4,727世帯= 473千円
(2) 印刷製本費 自治会加入促進に伴うチラシ作成費 50千円(1,000枚)
(3) コミュニティ事業補助金 北区 407千円 (1/2) 203千円
南ヶ丘自治会 919千円 (1/2) 459千円
南部区 250千円 (1/2) 125千円
上町区 1,109千円 (1/2) 500千円 (上限50万円)

番号	14	R5予算額	44千円
款項目	2款 1項 10目	R6予算額	940千円
事務事業名	防災訓練充実事業	国県補助金	147千円
担当課	くらし安全課	地方債	千円
予算書ページ	40ページ	その他	千円
		一般財源	793千円

〔事業概要〕
大地震や台風等の大規模災害に備え、町民の自助・共助に重点を置いた指定避難場所の開設及び運営訓練を実施します。

〔主な事業内容〕

- ・訓練参加協力費（謝礼） 20千円×21団体＝420千円
- ・訓練実施に係る消耗品 166千円
- ・車両用燃料費 10千円
- ・炊き出し訓練用材料費 30千円
- ・訓練参加者用傷害保険 20千円
- ・煙体験ハウス（老朽化に伴う更新） 294千円

番号	15	R5予算額	1,540千円
款項目	2款 1項 10目	R6予算額	5,269千円
事務事業名	避難体制整備事業	国県補助金	千円
担当課	くらし安全課	地方債	3,700千円
予算書ページ	40ページ	その他	819千円
		一般財源	750千円

〔事業概要〕
避難所に設置されている防災倉庫の老朽化に伴い、防災倉庫の更新、また、停電時の対応のため、発電機の未配備の集会場3カ所に発電機を配備します。

〔主な事業内容〕

(1) 防災倉庫設置工事

- ・布鎌小学校、竜角寺台小学校 1,892千円×2カ所＝3,784千円

(2) 避難所用発電機

- ・興津集会所、矢口集会所、麻生集会所 495千円×3カ所＝1,485千円

番号	16	R5予算額	1,090千円
款項目	2款 1項 10目	R6予算額	322千円
事務事業名	避難行動要支援者支援事業	国県補助金	千円
担当課	健康介護課	地方債	千円
予算書ページ	41ページ	その他	千円
		一般財源	322千円

〔事業概要〕
高齢者や障がいを持っている方など、災害の発生時に自ら避難することが困難な方へ避難行動要支援者名簿への登録を働きかけ、個別避難計画を作成し円滑な避難支援に取り組みます。

〔主な事業内容〕

(1) 避難行動要支援者名簿管理システム保守委託 319千円

(2) 消耗品等 3千円

対象者 75歳以上のひとり暮らしの者、要介護認定者、身体障がい者、知的障がい者
精神障がい者、妊産婦、難病患者など約1,900名
避難行動要支援者名簿登録者 240名（令和5年4月1日現在）
個別避難計画作成済 55名（令和5年4月1日現在）

番号	17	R5予算額	- 千円
款項目	2 款 1 項 10 目	R6予算額	630 千円
事務事業名	戸別送受信機貸与事業	国県補助金	千円
担当課	健康介護課	地方債	千円
予算書ページ	41 ページ	その他	千円
		一般財源	630 千円
〔事業概要〕			
視覚や聴覚に障がいのある方で、防災無線が聞こえない方やスマートフォンの操作が出来ない方に戸別送受信機を無償で貸与し、防災情報等を町民に周知する取組みを行います。			
〔主な事業内容〕			
(1) 戸別送受信機保守委託等 630千円 【戸別送受信機を貸与（令和5年度32台購入）】			
対象者 視覚や聴覚に障がいのある独居等の方			
利用料 無償貸与			

番号	18	R5予算額	- 千円
款項目	2 款 2 項 1 目	R6予算額	468 千円
事務事業名	コンビニ交付サービス事業	国県補助金	千円
担当課	税務課	地方債	千円
予算書ページ	42 ページ	その他	100 千円
		一般財源	368 千円
〔事業概要〕			
マイナンバーカードを本人確認媒体として、コンビニエンスストア等で各種証明書を取得できるサービスを4月から開始し、町民の利便性向上を図ります。			
〔主な事業内容〕			
(1) コンビニ交付で取得できる証明書・・・課税（非課税）証明書・所得証明書			
(2) 経費			
・ 接続試験用旅費	2,240円×2名×2回=8,960円		
・ 実店舗試験	200円×2種類（課税（非課税）証明・所得証明）×4箇所×2回=3,200円		
・ 交付委託手数料	11.7円×500通=58,500円		
・ 交付システム使用料	33,000円×12ヶ月=396,000円		

番号	19	R5予算額	553,743 千円
款項目	3 款 1 項 5 目	R6予算額	603,778 千円
事務事業名	障がい福祉サービス提供事業	国県補助金	444,591 千円
担当課	福祉・子ども課	地方債	千円
予算書ページ	52 ページ	その他	19,000 千円
		一般財源	140,187 千円

〔事業概要〕
障がい福祉サービスの提供により障がいのある方の介護や自立のための支援をします。また、障がいのあるお子さんなどに療育や放課後等の居場所を提供します。

〔主な事業内容〕

(1) 障がい福祉サービス（障害者総合支援法）

- ・ 訪問系サービス [居宅介護] 16,231千円（301件）
- [重度訪問介護] 17,129千円（22件）
- ・ 日中活動系サービス [生活介護] 131,094千円（511件）
- [就労継続支援B型] 50,452千円（424件）
- ・ 居住系サービス [グループホーム] 75,266千円（413件）
- [施設入所支援] 23,818千円（189件）

(2) 障がい児通所サービス（児童福祉法）

- ・ 児童発達支援（未就学児対象） 47,193千円（446件）
- ・ 放課後等デイサービス（就学児対象） 110,727千円（1,343件）

(3) その他の障害福祉サービス等（手数料等含む） 131,868千円

番号	20	R5予算額	34,130 千円
款項目	3 款 1 項 5 目	R6予算額	28,110 千円
事務事業名	重度心身障がい者（児）医療費助成事業	国県補助金	13,650 千円
担当課	福祉・子ども課	地方債	千円
予算書ページ	53 ページ	その他	150 千円
		一般財源	14,310 千円

〔事業概要〕
重度心身障がい者（児）又はその保護者に対し、重度心身障がい者（児）の方が受けた医療に係る費用の一部を助成します。

〔主な事業内容〕

(1) 対象者

- ・ 身体障害者手帳 1級、2級
- ・ 療育手帳①～Aの2
- ・ 精神障害者保健福祉手帳1級

(2) 審査手数料 450千円

(3) 重度心身システム借上料 660千円

(4) 重度障がい者（児）医療費助成 2,250千円/月×12月＝27,000千円

番号	21	R5予算額	2,538 千円
款項目	3 款 1 項 5 目	R6予算額	3,684 千円
事務事業名	障がい者就労支援事業	国県補助金	千円
担当課	福祉・子ども課	地方債	千円
予算書ページ	53 ページ	その他	千円
		一般財源	3,684 千円

〔事業概要〕
障害者優先調達推進法に基づく業務委託や、障がい者施設へ通所するための交通費助成を行うことにより、障がい者の就労活動を支援します。

〔主な事業内容〕
(1) 障害者就労支援事業委託（駅前清掃） 444千円

(2) 障害者施設通園負担金 利用者 27人×10,000円（上限）×12ヶ月=3,240千円

番号	22	R5予算額	377,831 千円
款項目	3 款 2 項 1 目	R6予算額	411,246 千円
事務事業名	保育委託事業	国県補助金	273,331 千円
担当課	福祉・子ども課	地方債	千円
予算書ページ	55 ページ	その他	30,702 千円
		一般財源	107,213 千円

〔事業概要〕
家庭養育の補完として、子どもが健全な心身の発達を図るため保育委託をするとともに、待機児童発生の要因の一つである保育士不足を解消するため、保育士の確保支援や運営等の補助を実施し、保育環境の充実に取り組めます。

〔主な事業内容〕
(1) 消耗品費 11千円
(2) 印刷製本費 18千円
(3) 手数料 16千円
(4) 保育委託 364,000千円
・安食保育園（定員120名） 101,300千円（1,186人）
・みなみ栄保育園（定員90名） 126,626千円（1,195人）
・認定こども園ながと幼稚園（定員136名） 60,572千円（765人）
・うさぎとかめ（定員10名） 24,243千円（133人）
・さかえ保育園（定員15名） 24,243千円（133人）【令和6年4月開園】
・町外(印西市) 4,544千円（36人）
・町外(成田市) 19,572千円（88人）
・町外(佐倉市) 2,900千円（12人）
計 3,548人（延べ園児数）
(5) 保育システム借上料 528千円
(6) 民間保育所運営費補助金 44,556千円
(7) 県保育協議会印旛支部負担金 27千円
(8) 施設等利用給付補助金 2,090千円

番号	23	R5予算額	6,350 千円
款項目	3 款 2 項 1 目	R6予算額	6,350 千円
事務事業名	病児・病後児保育事業	国県補助金	4,232 千円
担当課	福祉・子ども課	地方債	千円
予算書ページ	55 ページ	その他	千円
		一般財源	2,118 千円
〔事業概要〕			
病気又は病気の回復期にあり、医療機関における入院治療を要しないが、安静の確保に配慮する必要がある等の生後5ヶ月から小学校3年生までの子どもに対し、保護者に代わって保育を行います。			
〔主な事業内容〕			
(1) 病児・病後児保育事業委託		6,350千円	
実施施設・・・北総栄病院内（栄町病児ルーム）			
保育時間等・・・月・火・木・金曜日の午前8時から午後6時まで			
利用料・・・日額 2,500円（食事は持参）			
利用件数・・・100人（R6.1現在73人 R5見込97人）			

番号	24	R5予算額	43,988 千円
款項目	3 款 2 項 1 目	R6予算額	47,788 千円
事務事業名	放課後児童クラブ運営事業	国県補助金	25,442 千円
担当課	福祉・子ども課	地方債	千円
予算書ページ	56 ページ	その他	9,225 千円
		一般財源	13,121 千円
〔事業概要〕			
保護者の就労等により放課後に家庭で適切な保育ができない児童を対象に、小学校毎に児童クラブを設置し適切な遊びと生活の場を提供します。			
〔主な事業内容〕			
(1) 児童クラブ運営委託		46,976千円	
※登録人数(令和5年度2月現在)			
・竜角寺台児童クラブ 24人			
・安食児童クラブ 36人			
・安食台児童クラブ 53人			
・布鎌児童クラブ 24人			
(2) 児童クラブシステム借上料等		812千円	

番号	25	R5予算額	58,078 千円
款項目	3 款 2 項 1 目	R6予算額	57,486 千円
事務事業名	子ども医療費助成事業	国県補助金	13,542 千円
担当課	福祉・子ども課	地方債	千円
予算書ページ	56 ページ	その他	10,000 千円
		一般財源	33,944 千円

〔事業概要〕

子育て支援の一環として、高校生までの医療費（入院・通院・調剤）の助成を行い、子どもの保健対策の充実及び子育て世帯の経済的負担の軽減を図ります。

また、令和5年8月診療分より自己負担上限額及び高校生医療費の現物給付化を実施しています。

〔主な事業内容〕

- (1) 消耗品費 71千円
- (2) 印刷製本費 57千円
- (3) 手数料 1,500千円
- (4) 子ども医療システム借上料 858千円
- (5) 子ども医療費等助成費
 - 入院 136人 5,781千円
 - 通院 14,494人 32,074千円
 - 調剤 11,142人 14,429千円
 - 償還 313人 918千円
 - 高校生 488人 1,798千円 計 26,573人 55,000千円

※自己負担上限額は、同一医療機関における同月の受診が入院は11日、通院は6回以降は自己負担が無料となります。

番号	26	R5予算額	10,220 千円
款項目	3 款 2 項 1 目	R6予算額	9,600 千円
事務事業名	子育て祝金支給事業	国県補助金	千円
担当課	福祉・子ども課	地方債	千円
予算書ページ	56 ページ	その他	4,974 千円
		一般財源	4,626 千円

〔事業概要〕

少子化対策として、次代を担う子ども達と、その親等が住み続けたい「まち」にすることを目的に支援金を支給します。

〔主な事業内容〕

- (1) お祝金は「出生時」、「1歳時」、「2歳時」の誕生日を祝福し、1年毎に支給します。

	1回目（出生時）	2回目（1歳時）	3回目（2歳時）	計
・第1子 (70人)	20千円	20千円	10千円	50千円
・第2子 (79人)	50千円	50千円	50千円	150千円
・第3子 (28人)	80千円	80千円	90千円	250千円
・第4子以降 (13人)	170千円	170千円	160千円	500千円
190人				

番号	27	R5予算額	2,110 千円
款項目	3 款 2 項 1 目	R6予算額	1,935 千円
事務事業名	多子世帯保育料助成事業	国県補助金	千円
担当課	福祉・子ども課	地方債	千円
予算書ページ	56 ページ	その他	995 千円
		一般財源	940 千円

〔事業概要〕

保育所等に通園している第3子以降の児童の保護者に対し、保育料助成金を交付することにより、保護者の経済的負担を軽減します。

〔主な事業内容〕

(1) 多子世帯保育料補助金（対象者：年収360万未満相当世帯等条件あり）

保育園（単価15,000円） 15,000円×5名×12月＝900千円

保育園（単価15,000円） 15,000円×4名×6月＝360千円

保育園（単価11,250円） 11,250円×2名×6月＝135千円

幼稚園（単価15,000円） 15,000円×2名×12月＝360千円

小規模（単価15,000円） 15,000円×1名×12月＝180千円

計1,935千円

番号	28	R5予算額	15,742 千円
款項目	3 款 2 項 1 目	R6予算額	22,848 千円
事務事業名	子育て相談支援事業	国県補助金	17,600 千円
担当課	福祉・子ども課	地方債	千円
予算書ページ	57 ページ	その他	6 千円
		一般財源	5,242 千円

〔事業概要〕

子育てに困難を抱える家庭に対して、切れ目のない支援のため、子育て支援アドバイザー、母子保健コーディネーター、保健師、社会福祉士などが子育てに関する情報提供や相談・助言、関係機関との連絡調整などの必要な支援を行います。

また、小児科医による乳児相談や発達相談、身近な地域で気軽に相談できる出張相談、オンライン相談など、きめ細やかな支援を行います。

〔主な事業内容〕

(1) 子ども発達相談・乳児相談等講師謝礼 340千円

(2) 事務費（消耗品費、通信運搬費、コピー機借上料） 573千円

(3) 子育てアプリ維持管理保守料 137千円

(4) 相談支援システム借上料 2,635千円

(5) 職員研修費 42千円

(6) 会計年度任用職員報酬等 19,121千円

番号	29			R5予算額	2,681 千円
款項目	3 款	2 項	1 目	R6予算額	3,810 千円
事務事業名	産後ケア事業			国県補助金	1,856 千円
担当課	福祉・子ども課			地方債	千円
予算書ページ	58 ページ			その他	1,023 千円
				一般財源	931 千円

〔事業概要〕

出産後1年以内の母子に対して心身のケアや育児のサポート等を行い、産後も安心して子育てができる支援体制の確保を目的とし、町内助産院や近隣医療機関において宿泊型、通所型、訪問型の支援を実施します。

〔主な事業内容〕

- (1) 産後ケア事業委託 3,802千円
- 宿泊（1泊2日） 66,000円×22泊＝1,452,000円
 - 宿泊（2泊以上） 33,000円×5泊＝165,000円
 - デイケア型 19,800円×103日＝2,039,400円
 - 訪問型 13,200円×11日＝145,200円

- (2) 消耗品費 8千円

〔対象者〕

「産後に心身の不調又は育児不安等がある方等」から「産後ケアを必要とする方」と支援を必要とする全ての産婦が利用できるよう拡充しています。

番号	30			R5予算額	1,800 千円
款項目	3 款	2 項	1 目	R6予算額	900 千円
事務事業名	結婚新生活支援事業			国県補助金	450 千円
担当課	福祉・子ども課			地方債	千円
予算書ページ	59 ページ			その他	249 千円
				一般財源	201 千円

〔事業概要〕

経済的理由で結婚に踏み出せない方の結婚後の住宅購入やアパートの家賃、または引越しにかかった費用等の一部を補助します。

〔主な事業内容〕

- (1) 住居費の補助（住宅購入またはアパートの家賃）
- (2) 引越し費用の補助（引越し業者または運送業者への支払の実費）
- (3) リフォーム費用の補助
 - (1)～(3)を合わせて、夫婦ともに婚姻日における年齢が29歳以下の場合最大60万円を補助
 - それ以外の世帯は最大30万円を補助

〔対象者〕

- ・令和6年3月1日以降に結婚した方
- ・申請年度分の夫婦の合計所得（所得の額が確定しない時期の場合は前年度分）が500万円未満である世帯
- ・夫婦共に婚姻における年齢が39歳以下の方及び町税の滞納がない方

番号	31	R5予算額	75 千円
款項目	3 款 2 項 1 目	R6予算額	329 千円
事務事業名	特定不妊治療費助成事業	国県補助金	千円
担当課	福祉・子ども課	地方債	千円
予算書ページ	59 ページ	その他	千円
		一般財源	329 千円

〔事業概要〕
 不妊症のために、不妊治療または不育治療を受けた夫婦に対して費用の一部を助成することにより、妊娠を希望している方の経済的負担の軽減を図ります。
 新たに、保険診療による不妊治療、及び不育治療に対する費用の一部助成を行います。

〔主な事業内容〕
 (1) 特定不妊治療費助成（従来助成分） 1回の治療ごとに75,000円（上限額）
 (2) 保険適用後不妊治療費助成（新規） 1回の治療費合計の1/2助成 150,000円（上限額）
 (3) 不育治療費助成（新規） 1回の治療費合計の1/2助成 100,000円（上限額）

番号	32	R5予算額	9,199 千円
款項目	3 款 2 項 2 目	R6予算額	7,219 千円
事務事業名	ひとり親家庭等医療費助成事業	国県補助金	3,378 千円
担当課	福祉・子ども課	地方債	千円
予算書ページ	59 ページ	その他	1,650 千円
		一般財源	2,191 千円

〔事業概要〕
 母子家庭の母及び父子家庭の父に対し、医療費等の全部又は一部を助成することにより、ひとり親家庭の経済的負担の軽減を図ります。
 ※所得状況により、入院または通院1回の自己負担額は0円又は200円となります。

〔主な事業内容〕
 (1) 手数料 157千円
 (2) ひとり親医療費システム借上料 462千円
 (3) ひとり親家庭等医療費等助成費 6,600千円

	延べ件数	対象経費
・入院助成	60件	600千円
・通院助成	1,140件	3,600千円
・調剤助成	660件	2,400千円

番号	33	R5予算額	25,394千円
款項目	4款 1項 2目	R6予算額	23,973千円
事務事業名	予防接種事業	国県補助金	148千円
担当課	福祉・子ども課	地方債	千円
予算書ページ	60ページ	その他	3,465千円
		一般財源	20,360千円

〔事業概要〕
 予防接種法に基づき、定期予防接種としてA類疾病、B類疾病に属するワクチン接種を行います。
 また、定期接種（A類疾病）の接種期間を逸した方に対して定期外予防接種を実施します。
 令和6年度はHPVワクチンキャッチアップ接種の最終年度のため、未接種の対象者へ個別通知による接種勧奨を行います。

〔主な事業内容〕

(1) 予防接種（個別接種）委託料	23,465千円
(2) 定期予防接種再接種助成	277千円
(3) 風しんワクチン等接種助成	30千円
(4) 事務費	101千円
(5) 負担金	100千円

番号	34	R5予算額	17,732千円
款項目	4款 1項 2目	R6予算額	16,086千円
事務事業名	がん検診事業	国県補助金	145千円
担当課	健康介護課	地方債	千円
予算書ページ	60ページ	その他	千円
		一般財源	15,941千円

〔事業概要〕
 がんの早期発見・早期治療のため、国の「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」に基づき、胃がん、大腸がん、肺がん、乳がん、子宮頸がん検診を実施し、さらに国の指針のほか、前立腺がん、胃がんリスク検診を実施します。

〔主な事業内容〕

(1) がん検診委託費	15,748千円
(2) がん検診に係る消耗品等	338千円

【集団がん検診実施時期】

肺がん・胃がん・大腸がん検診	9月予定
乳がん・子宮頸がん検診	7.8月予定

番号	35	R5予算額	1,500千円
款項目	4款 1項 2目	R6予算額	1,500千円
事務事業名	子ども・妊婦インフルエンザ予防接種事業	国県補助金	千円
担当課	福祉・子ども課	地方債	千円
予算書ページ	62ページ	その他	千円
		一般財源	1,500千円

〔事業概要〕
 インフルエンザの重症化及びまん延を防止するため、生後6か月から中学3年生までの子ども及び妊婦を対象に、1回あたり2,000円を上限として費用の一部を助成します。

〔主な事業内容〕

(1) インフルエンザワクチン接種助成金	2,000円/回×750回分	1,500千円
----------------------	----------------	---------

番号	36	R5予算額	8,677千円
款項目	4款 1項 3目	R6予算額	8,231千円
事務事業名	妊婦健診事業	国県補助金	148千円
担当課	福祉・子ども課	地方債	千円
予算書ページ	62ページ	その他	千円
		一般財源	8,083千円

〔事業概要〕
母子保健法第13条の規定に基づく妊婦、乳児、新生児に対して行う妊婦一般健康診査、乳児一般健康診査、新生児聴覚検査を行います。
令和6年度より、早期に発見・介入により疾病予後の改善が見込まれる身体疾患が顕在化する時期である1か月児に対して、健康診査を実施します。

〔主な事業内容〕

(1) 妊婦・乳児健康診査委託料 7,828千円
・妊婦健康診査 6,353千円
・乳児健康診査 894千円
・新生児聴覚検査 204千円
・支払い事務委託 145千円
・1か月児健康診査 232千円 (4,000円×58件)

(2) 妊婦・乳児健康診査助成金 221千円
・妊婦一般健康診査助成 165千円
・乳児一般健康診査助成金 16千円
・1か月児健康診査助成金 40千円 (4,000円×10件)

(3) 事務費 182千円

番号	37	R5予算額	3,732千円
款項目	4款 1項 3目	R6予算額	4,381千円
事務事業名	幼児健診事業	国県補助金	1,317千円
担当課	福祉・子ども課	地方債	千円
予算書ページ	62ページ	その他	千円
		一般財源	3,064千円

〔事業概要〕
母子保健法に規定する1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査を実施します。
また、健康診査後のフォローアップとして、言語聴覚士や臨床心理士による個別相談や集団的指導や、言語聴覚士、作業療法士による町内保育園や幼稚園への巡回指導のほか、令和6年度からは相談支援システムによる児相福祉との情報共有を図り、切れ目のない支援を行います。

〔主な事業内容〕

(1) 健康診査医師謝礼 576千円
(2) 相談支援講師謝礼 980千円
(3) 精密検査委託料 55千円
(4) 相談支援システム借上料 2,635千円
(5) 職員研修費 42千円
(6) 事務費 93千円

番号	38	R5予算額	688 千円
款項目	4 款 1 項 3 目	R6予算額	698 千円
事務事業名	産前・産後サポート事業	国県補助金	332 千円
担当課	福祉・子ども課	地方債	千円
予算書ページ	64 ページ	その他	千円
		一般財源	366 千円

〔事業概要〕
 妊産婦やその家族が抱える妊娠・出産や子育てに関する悩みに対して、助産師等の専門職が相談支援などにより、家庭や地域での妊産婦等の孤立感の解消を図ります。
 また、町内助産院において、集団形式等で同じ悩みなどを有する利用者からの相談対応や育児用品の配付などの育児支援を行います。

〔主な事業内容〕

(1) 紙おむつ（新生児用1パック配布）	150千円
(2) 通信運搬費	8千円
(3) 産前・産後サポート事業委託	540千円

番号	39	R5予算額	- 千円
款項目	4 款 1 項 4 目	R6予算額	4,500 千円
事務事業名	地球温暖化対策推進事業	国県補助金	千円
担当課	経済環境課	地方債	千円
予算書ページ	65 ページ	その他	3,000 千円
		一般財源	1,500 千円

〔事業概要〕
 脱炭素社会の実現に向け、2050年までの脱炭素化に向けた目標設定とその実現のための計画策定に向けて、当町の地理的及び産業的な環境特性や再生可能エネルギー等のポテンシャルに関する調査や分析などを行います。

〔主な事業内容〕

(1) 地球温暖化対策基礎調査業務委託	4,500千円
・ 温室効果ガス排出量に関する推計	
・ 脱炭素シナリオの作成など	

番号	40	R5予算額	176,814 千円
款項目	4 款 2 項 1 目	R6予算額	193,225 千円
事務事業名	ごみの広域処理促進事業	国県補助金	千円
担当課	経済環境課	地方債	千円
予算書ページ	66 ページ	その他	26,400 千円
		一般財源	166,825 千円

〔事業概要〕

印西地区環境整備事業組合における適切かつ効率的な広域処理を行うため費用を負担します。
 なお、次期施設建設費ではアクセス道路工事費等に係る負担額が減少していますが、令和10年度の稼働開始に向け事業が進められています。
 また、栄町ごみ減量化推進計画に基づく施策の実施に伴う家庭ごみの減量は、負担金の増額を抑制する要因となっています。

〔主な事業内容〕

- (1) 印西地区環境整備事業組合負担金 193,206千円
- ・ 共通経費 29,912千円 (事務室の空調機の設置工事など)
 - ・ 衛生費 96,308千円 (印西クリーンセンターの定期修繕料など)
 - ・ 公債費 18,793千円
 - ・ 余熱利用施設費 10,638千円
 - ・ 最終処分場費 10,038千円 (浸出水処理施設改修など)
 - ・ 次期施設建設費 26,489千円
 - ・ 予備費 1,028千円
- (2) 県環境衛生促進協議会負担金 19千円

番号	41	R5予算額	23,474 千円
款項目	4 款 2 項 1 目	R6予算額	23,491 千円
事務事業名	ごみ減量化推進事業	国県補助金	千円
担当課	経済環境課	地方債	千円
予算書ページ	66 ページ	その他	12,600 千円
		一般財源	10,891 千円

〔事業概要〕

ごみ減量化推進計画に基づいた施策を実施し、家庭ごみの減量化を推進します。

「生ごみ集団資源回収モデル事業」については、令和6年度も引き続き、竜角寺台地区、酒直台地区、安食台地区に対して、生ごみの回収量を増やすための啓発活動を行います。

- ・令和6年度目標排出原単位：469 g／人・日
- ・削減排出原単位：△10 g／人・日(令和4年度実績 479.18 g)

〔主な事業内容〕

- (1) 集団資源回収事業
 - ・集団資源回収奨励金等 7,437千円
- (2) 生ごみ減量化機器及びEM容器購入助成事業
 - ・生ごみ減量化機器交付助成金 400千円
 - ・EM菌容器購入助成金 30千円
- (3) 生ごみ集団資源回収モデル事業
(竜角寺台地区全域・酒直台地区全域・安食台地区全域)
 - ・収集運搬処理費等 3,900千円
 - ・生ごみ集団資源回収モデル事業奨励金 214千円
- (4) 剪定枝・雑草等拠点回収事業
役場・竜角寺台・酒直・脇川(5.6.7.9.10.11.12月) 8,200千円
 - ・草木運搬処分及びコンテナ使用料
- (5) 粗大ごみ中間処理委託事業 585千円
 - ・木製品及び鉄製品
- (6) 不燃ごみ中間処理委託事業 2,022千円
 - ・鉄製品及びガラス・陶磁器
- (7) ごみ分別アプリシステム導入事業(スマートフォン等)
 - ・ごみ分別アプリシステム使用料 146千円
- (8) 廃棄物減量化事業
 - ・廃棄物減量等推進審議会委員報酬等 557千円

番号	42	R5予算額	38,276 千円
款項目	4 款 2 項 2 目	R6予算額	36,584 千円
事務事業名	し尿の広域処理促進事業	国県補助金	千円
担当課	経済環境課	地方債	千円
予算書ページ	67 ページ	その他	9,600 千円
		一般財源	26,984 千円

〔事業概要〕

印西地区衛生組合における適切かつ効率的な広域処理を行うため費用を負担します。
 なお、し尿処理施設の電気料金、施設機器整備についての負担額が減額している一方、汚泥処分業務委託により負担額が増額しています。
 また、次期し尿処理施設建設事業については、令和9年度の稼働開始に向け、汚泥再生処理センターの建設工事を進めています。

〔主な事業内容〕

(1) 印西地区衛生組合負担金 36,584千円

経常経費分

- ・人口割合費 7,460千円
- ・処理割合費 19,330千円

建設事業費分

- ・処理割合費 9,794千円

番号	43	R5予算額	16,437 千円
款項目	5 款 1 項 2 目	R6予算額	15,886 千円
事務事業名	飼料用米等拡大事業	国県補助金	5,605 千円
担当課	経済環境課	地方債	千円
予算書ページ	69 ページ	その他	千円
		一般財源	10,281 千円

〔事業概要〕

米価が低迷している中、主食用米からの転換を促進し営農の安定を図るため、飼料用米を作付する生産者に対し「飼料用米等拡大支援事業補助金」を交付します。

〔主な事業内容〕

(1) 主食用品種（定着支援型）

県：対象面積 1,336,908㎡×1,500円/1,000㎡≒2,006千円

町：対象面積 1,519,200㎡×5,000円/1,000㎡≒7,596千円

(2) 多種品種（定着支援型）

県：対象面積 391,542㎡×3,000円/1,000㎡≒1,175千円

町：対象面積 537,000㎡×5,000円/1,000㎡≒2,685千円

(3) 拡大支援型

県：対象面積 346,800㎡×5,000円/1,000㎡≒1,734千円

(4) 固定団地型

県：対象面積 172,400㎡×4,000円/1,000㎡≒690千円

番号	44	R5予算額	3,132千円
款項目	5款 1項 3目	R6予算額	8,622千円
事務事業名	特産品栽培強化事業	国県補助金	千円
担当課	経済環境課	地方債	千円
予算書ページ	69ページ	その他	7,455千円
		一般財源	1,167千円

〔事業概要〕
町の特産品の栽培強化を図るため、「黒大豆」の新規栽培者及び規模拡大者に対し奨励金を交付するとともに、農地の貸出者（その土地1回のみ）に対しても奨励金を交付することで、栽培面積の拡大を図ります。
また、栄町産のコシヒカリをブランド米にするPRに協力する生産者等に奨励金を交付し、生産・販売強化を図ります。

〔主な事業内容〕
(1) 警備委託（黒豆街道中谷交差点付近警備） 2人×7日間×17,000円×1.1≒262千円
(2) 特産品栽培強化奨励金
・黒豆圃場新規及び面積拡大者 5,000円×120a=600千円
・黒豆圃場貸出者 2,000円×200a=400千円
・コシヒカリ奨励金 165円×44,000kg=7,260千円
(3) 栽培講習会
・講師謝礼 50,000円×2回=100千円

番号	45	R5予算額	11,098千円
款項目	5款 1項 5目	R6予算額	24,821千円
事務事業名	土地改良施設整備事業	国県補助金	千円
担当課	経済環境課	地方債	15,100千円
予算書ページ	71ページ	その他	3,000千円
		一般財源	6,721千円

〔事業概要〕
老朽化による用排水機場の機能維持を図る土地改良区に対して、必要経費の一部を補助することにより農業施設の維持管理の適正化を促進します。
また、圃場整備に取り組む土地改良区に対して必要経費の一部を補助します。

〔主な事業内容〕
(1) 土地改良施設維持管理適正化事業補助金 6,257千円
・南外他四大字土地改良区（泥濘い工事及び排水路・用排水路修繕工事等）
総事業費 1,127,500円×30%=338,250円
・請方他七大字土地改良区（用水管布設工事）
総事業費 1,848,000円×30%=554,400円
・北辺田矢口土地改良区（揚水ポンプ電動機整備等）
総事業費 17,579,790円×30%=5,273,937円
・印旛沼土地改良区（泥濘い工事）
総事業費 300,000円×30%=90,000円
(2) 農地中間管理機構関連農地整備事業負担金 6,804千円
・酒直南部地区
総事業費 86,400,000円×7.5%=6,480,000円
事務費等 324,000円
(3) 基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金 11,760千円
・請方地区
総事業費 80,000,000円×14%=11,200,000円
事務費等 560,000円

番号	46	R5予算額	18,075 千円
款項目	6 款 1 項 3 目	R6予算額	18,075 千円
事務事業名	房総のむらとの連携事業	国県補助金	8,387 千円
担当課	経済環境課	地方債	千円
予算書ページ	73 ページ	その他	千円
		一般財源	9,688 千円

〔事業概要〕

房総のむらと連携した事業によりPR効果を高め、ドラムの里エリアへの誘客を促進し、産業活性化を図ります。

令和6年度は、県・房総のむらと連携し「千葉県誕生150周年記念事業～栄町百年後芸術祭～」を実施します。

〔主な事業内容〕

(1) 県誕生150周年記念事業負担金 16,775千円

房総のむら（旧学習院初等科正堂）を会場に、音楽コンサート及び龍伝説を題材とした短編ミュージカルとドローンを融合したショーと、ドラムの里を会場に地元の食材等を利用した食のフェスタを開催（6月1日開催）

(2) 浴衣まつり事業負担金 500千円

房総のむら事業「むらの縁日」と連動し、コスプレの館で浴衣体験をメインとした事業
開館時間を20時まで延長して開催（8月上旬の2日間開催）

(3) さくらまつり負担金 800千円

房総のむら「さくらまつり」と同時開催とした事業
町内より募った各種模擬店等と吹奏楽などの演奏（3月下旬の2日間開催）

番号	47	R5予算額	13,400 千円
款項目	6 款 1 項 3 目	R6予算額	14,300 千円
事務事業名	産業活性化イベント事業	国県補助金	千円
担当課	経済環境課	地方債	千円
予算書ページ	75 ページ	その他	11,513 千円
		一般財源	2,787 千円

〔事業概要〕

交流人口を増加させ産業の活性化を図るため、町内外から集客できるイベントを開催します。

〔主な事業内容〕

(1) リバーサイドフェスティバル実行委員会負担金 13,600千円

・町の産業を紹介する模擬店と花火の打上げを中心とした複合イベント（10月下旬開催予定）

(2) 西市実行委員会負担金 700千円

・大鷲神社の例大祭と連動して町の産品を中心とした模擬店が並ぶイベント（12月上旬開催予定）

番号	48	R5予算額	42,800 千円
款項目	6 款 1 項 3 目	R6予算額	42,500 千円
事務事業名	ドラムの里活性化事業	国県補助金	21,250 千円
担当課	経済環境課	地方債	千円
予算書ページ	75 ページ	その他	千円
		一般財源	21,250 千円

〔事業概要〕

「ドラムの里」を、農業・商業・観光等の町内産業が相互に連携し、周辺の地域資源を活用した町の産業拠点として再生させるため、施設・機能の改善や運営母体の道筋をつくり、ドラムの里活性化に取り組みます。

〔主な事業内容〕

- (1) まちづくり会社運営支援事業委託 32,000千円
- ・会社設立に向けた準備組織立上げにかかる支援（事業構築、情報発信・人材研修等）
 - ・デジタル技術を活用した施設の利便性向上
- (2) ドラムの里活性化協議会補助金 10,500千円
- ・PRイベントや情報発信、地元産品を利用した商品開発等

番号	49	R5予算額	58,000 千円
款項目	7 款 2 項 2 目	R6予算額	62,200 千円
事務事業名	通学路整備事業	国県補助金	34,210 千円
担当課	都市建設課	地方債	25,000 千円
予算書ページ	77 ページ	その他	1,495 千円
		一般財源	1,495 千円

〔事業概要〕

社会資本整備交付金を活用し、危険箇所を点検のうえ、児童生徒が安全で安心して通学できるように通学路の安全対策を行います。

〔主な事業内容〕

- (1) 通学路道路整備測量委託 29,720千円
- ・町道1002号線測量（南） 350m
 - ・町道11249号線測量（安食台1丁目） 110m
 - ・町道11028号線外測量（安食） 660m
- (2) 通学路道路整備設計委託 18,480千円
- ・町道1013号線測量（請方） 95m
 - ・町道1002号線測量（南） 350m
 - ・町道11249号線測量（安食台1丁目） 110m
 - ・町道11028号線外測量（安食） 660m
- (3) 通学路整備工事 10,000千円
- ・安全対策工事（町内） 一式
- (4) 道路用地買収費 4,000千円
- ・町道1013号線通学路整備に伴う用地買収費（曽根） 一式

番号	50			R5予算額	23,500千円
款項目	7款	2項	2目	R6予算額	5,000千円
事務事業名	橋梁整備事業			国県補助金	2,750千円
担当課	都市建設課			地方債	0千円
予算書ページ	78ページ			その他	1,125千円
				一般財源	1,125千円
〔事業概要〕					
社会資本整備交付金を活用して、町民が安全で安心して利用できるように、老朽化した橋梁を適切な水準に維持するとともに、修繕費用の平準化とコスト縮減を図るために修繕計画を策定します。					
〔主な事業内容〕					
(1) 橋梁長寿命化修繕計画策定業務委託 5,000千円 計画策定 (53橋)					

番号	51			R5予算額	40,500千円
款項目	7款	2項	2目	R6予算額	40,500千円
事務事業名	町道舗装修繕事業			国県補助金	0千円
担当課	都市建設課			地方債	36,000千円
予算書ページ	78ページ			その他	2,000千円
				一般財源	2,500千円
〔事業概要〕					
町民が安全で安心して利用できるよう老朽化した舗装の修繕工事を行います。					
〔主な事業内容〕					
(1) 道路台帳現況平面図校正委託 500千円					
(2) 道路長寿命化修繕工事 40,000千円 ・町道1004号線 (安食) 他 6路線 1,120m					

番号	52			R5予算額	3,174千円
款項目	7款	2項	2目	R6予算額	9,279千円
事務事業名	町道小規模修繕等事業			国県補助金	0千円
担当課	都市建設課			地方債	0千円
予算書ページ	78ページ			その他	4,505千円
				一般財源	4,774千円
〔事業概要〕					
町民が安全・安心に利用できるように、定期的な道路パトロールや町民からの情報などにより不具合箇所の修繕を行うなど、町道及び道路施設を適正に維持管理します。					
〔主な事業内容〕					
(1) 小規模道路修繕工事 2,000千円 ・舗装工・排水工他 (町内) 一式					
(2) 町道排水整備工事 7,100千円 町道11049号線排水整備工事 (安食) 60m 町道11058号線排水整備工事 (安食) 50m 町道12011号線排水整備工事 (安食) 70m					
(3) その他の事務費 179千円					

番号	53	R5予算額	25,400千円
款項目	7款 2項 3目	R6予算額	26,565千円
事務事業名	前新田地区町道新設事業	国県補助金	13,000千円
担当課	都市建設課	地方債	11,700千円
予算書ページ	78ページ	その他	650千円
		一般財源	1,215千円

〔事業概要〕
社会資本整備交付金を活用して、（仮称）町道前新田線の整備を行い、町の玄関口である安食駅周辺の住宅地開発を促進するとともに、駅周辺道路の移動の円滑化を図ります。

〔主な事業内容〕

- (1) 不動産鑑定 500千円
- (2) 土地分筆登記等業務委託 4,000千円
- (3) 道路改良工事 3,000千円（用地買収箇所の改良工事を実施）
- (4) 道路用地買収 15,000千円
- (5) 移設補償 4,000千円
- (6) その他の事務費 65千円

番号	54	R5予算額	21,079千円
款項目	7款 2項 3目	R6予算額	14,078千円
事務事業名	町道改良事業	国県補助金	5,600千円
担当課	都市建設課	地方債	7,500千円
予算書ページ	79ページ	その他	450千円
		一般財源	528千円

〔事業概要〕
社会資本整備交付金を活用して、高齢者や障害者が安全で安心して利用できるように町道のバリアフリー化工事を行います。

〔主な事業内容〕

- (1) 道路改良工事 14,000千円
・町道11236号線改良工事（安食台5丁目） 200m
- (2) その他の事務費 78千円

番号	55	R5予算額	219千円
款項目	7款 4項 1目	R6予算額	14,225千円
事務事業名	都市計画法関連事業	国県補助金	千円
担当課	都市建設課	地方債	千円
予算書ページ	80ページ	その他	84千円
		一般財源	14,141千円

〔事業概要〕
都市の健全な発展と秩序ある整備を図るため、都市計画区域の整備、開発及び保全の方針（成田都市計画区域マスタープラン）等を見直します。
また、今後の町の都市計画・都市づくりを進めていくため、都市計画に関する基本的な方針（栄町都市計画マスタープラン）も併せて見直します。

〔主な事業内容〕

- (1) 都市計画審議会委員報酬 126千円
- (2) 都市計画見直業務委託 7,000千円
- (3) 都市計画マスタープラン見直業務委託 7,000千円
- (4) 各種負担金 9千円
- (5) その他消耗品等 90千円

番号	56	R5予算額	- 千円
款項目	7 款 4 項 1 目	R6予算額	8,333 千円
事務事業名	安食駅バリアフリー化事業	国県補助金	千円
担当課	企画財政課	地方債	千円
予算書ページ	80 ページ	その他	8,333 千円
		一般財源	0 千円

〔事業概要〕
高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進を図るため、安食駅のバリアフリー化に向けた利用環境を整備する調査設計を行います。

〔主な事業内容〕
(1) 安食駅バリアフリー化調査設計負担金 8,333千円
(調査設計 25,000千円／内訳：JR 2/3、町 1/3)

※調査設計工種内訳
・土木設計、E V改修設計、測量、地質調査

番号	57	R5予算額	1,404 千円
款項目	7 款 4 項 3 目	R6予算額	18,652 千円
事務事業名	耐震対策等事業	国県補助金	6,800 千円
担当課	都市建設課	地方債	千円
予算書ページ	80 ページ	その他	4 千円
		一般財源	11,848 千円

〔事業概要〕
令和4年度に策定した大規模盛土造成地第二次スクリーニング計画に基づき、調査が必要とされた盛土の地盤調査等を実施します。
また、旧耐震基準に基づき建築された木造住宅の耐震診断に要する費用の一部を補助するほか、耐震診断の結果、耐震性が低いと診断された木造住宅の耐震改修に要する費用の一部を補助します。

〔主な事業内容〕
(1) 大規模盛土造成地調査委託（調査4箇所） 17,248千円
(2) 木造住宅耐震診断補助（80千円/1件×5件） 400千円
(3) 木造住宅耐震改修補助（500千円/1件×2件） 1,000千円
(4) その他需用費（消耗品） 4千円

番号	58	R5予算額	25,000 千円
款項目	7 款 4 項 5 目	R6予算額	24,000 千円
事務事業名	公園バリアフリー化事業	国県補助金	9,600 千円
担当課	都市建設課	地方債	12,900 千円
予算書ページ	81 ページ	その他	750 千円
		一般財源	750 千円

〔事業概要〕
社会資本整備交付金を活用し、幼児から高齢者までが安全で安心して利用できるように公園のバリアフリー化工事を行います。

〔主な事業内容〕
(1) 公園施設改修工事 24,000千円
・酒直台児童公園改修工事 9,000千円
（出入口改修・ベンチ改修・水飲み場改修・園内灯改修等）
・船戸児童公園改修工事 8,000千円
（出入口改修・ベンチ改修・水飲み場改修・園内灯改修等）
・高田児童公園改修工事 7,000千円
（出入口改修・ベンチ改修・園内灯改修等）

番号	59	R5予算額	- 千円
款項目	8 款 1 項 1 目	R6予算額	24,530 千円
事務事業名	消防水利新設事業	国県補助金	千円
担当課	消防総務課	地方債	24,500 千円
予算書ページ	83 ページ	その他	千円
		一般財源	30 千円

〔事業概要〕
火災による被害を軽減するため、消防水利整備計画に基づき水利充足率の低い地域へ大規模地震に備えた耐震性貯水槽を新設し、消防力の充実強化を図ります。

〔主な事業内容〕
(1) 耐震性貯水槽新設工事 (40m³)
新設工事費 12,100千円×2箇所 (酒直、安食)
解体工事費 330千円 (酒直)

番号	60	R5予算額	23,351 千円
款項目	8 款 1 項 2 目	R6予算額	35,425 千円
事務事業名	消防団運営事業	国県補助金	53 千円
担当課	消防総務課	地方債	10,800 千円
予算書ページ	86 ページ	その他	72 千円
		一般財源	24,500 千円

〔事業概要〕
町民の安全と安心を守る消防団の円滑な運営を推進するとともに、消防団再編により廃部となった器具庫の解体及び老朽化した火の見やぐらの撤去を行います。

〔主な事業内容〕
(1) 報酬及び費用弁償 12,492千円 (団員229人、出勤人員延べ1,600人)
(2) 消防団器具庫解体工事 8,300千円 (6箇所：麻生、和田、布太、三和、中谷、北)
(3) 火の見やぐら撤去工事 3,800千円 (6箇所：龍角寺、布太、須賀、三和、南部、和田)
(4) 消防団活動用備品 452千円 (新入団員用被服 5人分、消防ホース他)
(5) 消防団運営補助金 1,296千円 (各14部)

番号	61	R5予算額	7,867 千円
款項目	9 款 1 項 3 目	R6予算額	10,413 千円
事務事業名	教員アシスタント職員活用事業	国県補助金	千円
担当課	教育課	地方債	千円
予算書ページ	89 ページ	その他	16 千円
		一般財源	10,397 千円

〔事業概要〕
国の「働き方改革」に則り、「教員アシスタント職員」を全校に配置することで、教員が児童生徒と向き合う時間を確保し、児童生徒の健全な育成を図ります。

〔主な事業内容〕
(1) 全校 (小学校4校・中学校1校) に7名を配置
・会計年度任用職員報酬等 (教員アシスタント職員) 10,413千円
※小学校：週5日×2名 週3日×2名 週2日×2名
※中学校：週5日×1名

番号	62	R5予算額	63 千円
款項目	9 款 1 項 3 目	R6予算額	1,594 千円
事務事業名	地域運動部活推進事業	国県補助金	588 千円
担当課	教育課	地方債	千円
予算書ページ	89 ページ	その他	千円
		一般財源	1,006 千円

〔事業概要〕

栄町部活動地域移行推進協議会を設立し、部活動地域移行が円滑に進むよう、協議及び検討を進めていきます。
また、令和8年度からの本格的な移行に向けたモデル事業を展開していきます。

〔主な事業内容〕

- (1) 栄町部活動地域移行推進協議会 委員謝礼 113千円（年4回実施）
- (2) 部活動指導員 会計年度任用職員報酬等 1,030千円（1名分、週11時間）
- (3) 休日の部活動指導員 指導員謝礼 436千円（1名分、月4回）
- (4) 保険料 15千円

番号	63	R5予算額	21,903 千円
款項目	9 款 1 項 3 目	R6予算額	30,980 千円
事務事業名	個に応じた授業を推進するための教員の配置事業	国県補助金	千円
担当課	教育課	地方債	千円
予算書ページ	91 ページ	その他	74 千円
		一般財源	30,906 千円

〔事業概要〕

児童生徒一人一人の教育的ニーズに対応した教育を推進し、児童生徒の自立と社会参加を一層推進するため、校内支援体制の整備と適切な教育支援として、小学校に介助員1名を追加配置します。
また、小学校に教員の学習サポートとして、教員免許を持った学校支援教員1名を追加配置します。

〔主な事業内容〕

- (1) 教育支援員・会計年度任用職員報酬等 30,683千円
 ※会計年度任用職員報酬等に費用弁償を含む
 ※学校支援教員：週5日×4名 週4日×1名 週3日×2名
 ※介助員（小学校）：週5日×4名 週3日×2名 週2日×1名
 ※介助員（中学校）：週5日×1名 週2日×1名
- (2) 謝礼 240千円
- (3) 旅費 22千円
- (4) 各種負担金 35千円

番号	64	R5予算額	3,022 千円
款項目	9 款 1 項 3 目	R6予算額	2,868 千円
事務事業名	わくわくドラム推進事業	国県補助金	1,911 千円
担当課	教育課	地方債	千円
予算書ページ	91 ページ	その他	千円
		一般財源	957 千円

〔事業概要〕
児童生徒の漢字・計算などの基礎基本の学力向上のため、土曜日・夏休み・冬休みに小学生及び中学生を対象とした放課後子ども教室や地域未来塾（栄フューチャースクール）を実施します。

〔主な事業内容〕
(1) 講師謝礼 2,650千円
(2) 消耗品 218千円
※小学生 サマーわくドラ 13回、ウィンターわくドラ 3回、サタデーわくドラ 16回
※中学生 サマーわくドラ 13回、ウィンターわくドラ 3回、サタデーわくドラ 16回

番号	65	R5予算額	16,670 千円
款項目	9 款 1 項 3 目	R6予算額	18,435 千円
事務事業名	A L T 配置事業	国県補助金	千円
担当課	教育課	地方債	千円
予算書ページ	91 ページ	その他	66 千円
		一般財源	18,369 千円

〔事業概要〕
各小中学校全ての事業に対応するため、外国語指導助手（A L T）を配置し、小学校2名・中学校2名を配置して、外国語科及び外国語活動の充実に取り組みます。

〔主な事業内容〕
(1) 会計年度任用職員報酬等 17,925千円
※小学校：週5日×2名分 中学校：週5日×2名
(2) J E T プログラム負担金 368千円
(3) J E T 傷害保険負担金 111千円

番号	66	R5予算額	39,892 千円
款項目	9 款 2 項 1 目	R6予算額	26,664 千円
事務事業名	学校施設大規模改修事業（小学校）	国県補助金	千円
担当課	教育課	地方債	22,600 千円
予算書ページ	94 ページ	その他	3,000 千円
		一般財源	1,064 千円

〔事業概要〕
学校施設の個別施設計画に基づき、令和5年度に実施した基本設計を基に安食小学校校舎長寿命化改修工事の実施設計を行います。なお、工事は令和7年度、8年度に実施予定です。

〔主な事業内容〕
(1) 安食小学校校舎長寿命化改修工事設計委託 26,664千円
（主な設計内容）
外壁補修及び塗装、防水工事、給水設備工事、床改修、トイレ排水管改修、
バリアフリー対策等の設計積算業務

番号	67	R5予算額	- 千円
款項目	9 款 2 項 1 目	R6予算額	3,800 千円
事務事業名	避難所環境整備事業	国県補助金	千円
担当課	教育課・くらし安全課	地方債	3,800 千円
予算書ページ	94 ページ	その他	千円
		一般財源	0 千円

〔事業概要〕
指定避難所である小学校体育館の和式トイレを利用者の利便性を向上するため、洋式化に改修します。
なお、今回の改修ですべての小学校体育館のトイレは洋式化されます。

〔主な事業内容〕
(1) 小学校体育館トイレ洋式化工事 3,800千円

既存個数	安食小	布鎌小	安食台小	竜角寺台小	計
洋式	3基	3基	2基	2基	10基
和式	4基	0基	5基	4基	13基 (洋式化)

番号	68	R5予算額	- 千円
款項目	9 款 3 項 3 目	R6予算額	12,000 千円
事務事業名	避難所環境整備事業	国県補助金	千円
担当課	教育課・くらし安全課	地方債	12,000 千円
予算書ページ	97 ページ	その他	千円
		一般財源	0 千円

〔事業概要〕
指定避難所である栄中学校体育館の環境改善を図るとともに、生徒等の熱中症予防対策として空調設備を設置するための設計を行います。
また、利用者の利便性を向上するため、トイレを洋式化します。

〔主な事業内容〕
(1) 栄中体育館空調設置工事等設計業務委託 12,000千円
(主な設計内容)
・ガス式又は電気式ランニングコスト等の検討
・空調設置、トイレ改修、バリアフリー対策

番号	69	R5予算額	250 千円
款項目	9 款 4 項 2 目	R6予算額	250 千円
事務事業名	ドラム自然楽校体験学習事業	国県補助金	千円
担当課	生涯学習課	地方債	千円
予算書ページ	98 ページ	その他	千円
		一般財源	250 千円

〔事業概要〕
子どもたちの健やかな成長と青少年の健全育成のため、町の自然を活かした様々な体験学習を実施します。

〔主な事業内容〕
(1) 稲作体験 (5月田植え、9月稲刈り、11月糶摺り)
(2) 長門川探検 (6月カヌー体験)
(3) デイキャンプ (6月野外活動)
(4) どらまめ収穫 (10月)
(5) 畑作体験 (11月野菜収穫)
(6) 凧作り・凧上げ (1月)

番号	70	R5予算額	1,117 千円
款項目	9 款 4 項 2 目	R6予算額	1,049 千円
事務事業名	コミュニティ・スクール事業	国県補助金	316 千円
担当課	生涯学習課	地方債	千円
予算書ページ	98 ページ	その他	千円
		一般財源	733 千円

〔事業概要〕

保護者や地域の住民などが一定の権限をもって、各学校の運営及び当該運営への必要な支援に関して協議する学校運営協議会を運営します。

また、学校と地域の協力体制を構築し、地域や学校での問題解決につながるよう、地域学校協働活動を行います。

〔主な事業内容〕

- (1) 地域学校協働本部コーディネーター謝礼（3名分） 240千円
- (2) 学校運営協議会委員報酬（35名×10,000円） 350千円
- (3) 地域学校本部消耗品費 140千円
- (4) 地域学校本部通信運搬費 22千円
- (5) 地域学校本部事業保険料（800円×191名） 153千円
- (6) 地域ふれあい交流事業補助金（36,000円×4校） 144千円
 - ・安食小学校区ふれあい推進委員会（登下校の見守り、植樹・除草作業・サマーレクレーション等）
 - ・安食台小学校区ふれあい推進委員会（キャンプ）
 - ・布鎌小学校区ふれあい推進委員会（キャンプ）
 - ・竜の子応援団（フィールドワーク、工作、交流会等）

番号	71	R5予算額	11,120 千円
款項目	9 款 4 項 4 目	R6予算額	56,908 千円
事務事業名	ふれあいプラザさかえ施設大規模改修事業	国県補助金	千円
担当課	生涯学習課	地方債	43,100 千円
予算書ページ	100 ページ	その他	6,579 千円
		一般財源	7,229 千円

〔事業概要〕

ふれあいプラザさかえ個別施設計画（長寿命化計画）に沿って大規模改修事業を行います。

また、快適な利用を促進するため、暖房便座に交換します。

〔主な事業内容〕

- (1) 非常用発電機設計業務委託 4,000千円
- (2) ふれあいプラザさかえ臨時駐車場造成工事 23,000千円
- (3) 非常放送設備設備更新工事 9,900千円
- (4) 自動火災報知設備更新工事 16,940千円
- (5) 暖房便座交換工事（ふれあいセンター20台分） 2,418千円
- (6) その他修繕（多目的ホール①床、ブラインド等） 650千円

番号	72	R5予算額	155,895 千円
款項目	9 款 5 項 4 目	R6予算額	153,727 千円
事務事業名	給食運営推進事業	国県補助金	3,199 千円
担当課	学校給食センター	地方債	千円
予算書ページ	104 ページ	その他	56,450 千円
		一般財源	94,078 千円

〔事業概要〕

児童・生徒の心身の健全な発達に資するとともに食育を推進するため、安心して安全な学校給食を年間192回、1日当たり約1,200食を提供します。
また、第3子以降の児童生徒の学校給食費の無償化及び食材の物価高騰分を町で負担します。

〔主な事業内容〕

- (1) 賄材料費 72,151千円（児童・生徒分55,265千円、教職員等分8,304千円、物価高騰分8,582千円）
- (2) 委託料 62,799千円（配送、調理、害虫駆除委託）
- (3) 光熱水費等 18,777千円

※学校給食費

小学生 月額4,500円（年額49,500円）
中学生 月額5,100円（年額56,100円）

VI 予算規模 (特別会計及び公営企業会計)

(1) 国民健康保険特別会計

26億493万5千円 (対前年度比 5.4%減)

《歳入の内訳》

(単位：千円、%)

款	名 称	R6年度 (A)	R5年度 (B)	比較 (A) - (B)	増減率
1	国民健康保険税	441,880	478,631	△ 36,751	△ 7.7
2	県支出金	1,913,079	2,010,437	△ 97,358	△ 4.8
3	財産収入	1	1	0	0.0
4	繰入金	248,182	262,591	△ 14,409	△ 5.5
5	繰越金	1	1	0	0.0
6	諸収入	1,792	1,792	0	0.0
△	国庫支出金	0	40	△ 40	皆減
	(合 計)	2,604,935	2,753,493	△ 148,558	△ 5.4

《歳出の内訳》

(単位：千円、%)

款	名 称	R6年度 (A)	R5年度 (B)	比較 (A) - (B)	増減率
1	総務費	20,252	20,589	△ 337	△ 1.6
2	保険給付費 ※	1,871,752	1,967,275	△ 95,523	△ 4.9
3	国民健康保険事業費納付金	663,506	714,751	△ 51,245	△ 7.2
4	共同事業拠出金	1	1	0	0.0
5	保健事業費	46,993	48,446	△ 1,453	△ 3.0
6	基金積立金	1	1	0	0.0
7	諸支出金	2,430	2,430	0	0.0
	(合 計)	2,604,935	2,753,493	△ 148,558	△ 5.4

※保険給付費の主な内容

療養給付費 R5 1,720,860千円 → R6 1,610,645千円

高額療養費 R5 229,852千円 → R6 243,037千円

(ア) 被保険者数等の状況

名 称	R6年度 (A)	R5年度 (B)	比較 (A) - (B)	増減率 (%)
被保険者数 (人)	4,854	5,268	△ 414	△ 7.9
1人当たり保険給付費 (千円)	386	373	13	3.5

※当初予算時の状況です。

(イ) 基金の状況

(単位：千円、%)

名 称	R4年度	R5年度 (B)	R5年度 補正後	R6年度 (A)	比較 (A) - (B)	増減率
財政調整基金残高	268,274	162,145	189,856	87,652	△ 74,493	△ 45.9

※令和4年度は決算額となっています。

※令和5年度補正後の基金残高は見込数値となっており、増減があります。

番号	1	R5予算額	714,751 千円
款項目	3 款	R6予算額	663,506 千円
事務事業名	県国保事業費納付金支払事業	国県補助金	29,699 千円
担当課	住民課	地方債	千円
予算書ページ	127 ページ	その他	118,532 千円
		一般財源	515,275 千円

〔事業概要〕

国民皆保険の基盤である国保の安定的な持続を図るため、平成30年度から都道府県が国保の財政運営の責任主体となり、市町村とともに保険者となって国保の運営の中心的な役割を担っています。

そのため市町村は、県が運営方針に基づき決定した市町村ごとの国保事業費納付金を県に納付します。

県は、市町村からの納付金や公費を財源にして、保険給付費などに必要な費用を各市町村に交付します。

なお、被保険者数の減少に伴い、前年度に比べ納付金が減額となっています。

〔主な事業内容〕

	R6	(R5)
(1) 医療給付費分	450,533千円	(484,450千円)
(2) 後期高齢者支援金等分	171,396千円	(185,418千円)
(3) 介護納付金分	41,577千円	(44,883千円)

番号	2	R5予算額	21,254 千円
款項目	5 款 1 項 1 目	R6予算額	21,455 千円
事務事業名	人間ドック事業	国県補助金	2,702 千円
担当課	健康介護課	地方債	千円
予算書ページ	128 ページ	その他	千円
		一般財源	18,753 千円

〔事業概要〕

栄町国民健康保険の被保険者を対象に短期人間ドック助成事業を実施することにより、疾病の早期発見及び早期治療に結びつけ、被保険者の健康の保持増進を図ります。

〔主な事業内容〕

(1) 短期人間ドック助成関連事業	R5 21,254千円 → R6 21,455千円
(R5 540件 → R6 540件)	

(2) 後期高齢者医療特別会計

3億6,080万2千円 (対前年度比 15.4%増)

《歳入の内訳》

(単位：千円、%)

款	名 称	R6年度 (A)	R5年度 (B)	比較 (A) - (B)	増減率
1	後期高齢者医療保険料	294,772	255,056	39,716	15.6
2	繰入金	64,557	56,344	8,213	14.6
3	諸収入	1,472	1,255	217	17.3
4	繰越金	1	1	0	0.0
	(合 計)	360,802	312,656	48,146	15.4

《歳出の内訳》

(単位：千円、%)

款	名 称	R6年度 (A)	R5年度 (B)	比較 (A) - (B)	増減率
1	総務費	3,189	2,994	195	6.5
2	後期高齢者医療広域連合納付金	356,483	308,692	47,791	15.5
3	諸支出金	630	470	160	34.0
4	予備費	500	500	0	0.0
	(合 計)	360,802	312,656	48,146	15.4

※被保険者数（後期高齢者数）が毎年増加し続けているため、保険給付費が増加しており、広域連合への納付金も増額となっています。

(ア) 被保険者数等の状況

名 称	R6年度 (A)	R5年度 (B)	比較 (A) - (B)	増減率 (%)
被保険者数 (人)	4,082	3,816	266	7.0
1人当たり保険給付費 (千円)	759	746	13	1.7

※当初予算時の状況です。

(3) 介護保険特別会計

17億8,543万3千円（対前年度比 2.7%増）

《歳入の内訳》

（単位：千円、%）

款	名 称	R6年度 (A)	R5年度 (B)	比較 (A) - (B)	増減率
1	保険料	444,405	461,145	△ 16,740	△ 3.6
2	国庫支出金	326,592	316,779	9,813	3.1
3	支払基金交付金	421,796	409,038	12,758	3.1
4	県支出金	257,751	250,737	7,014	2.8
5	財産収入	1	1	0	0.0
6	繰入金	334,038	299,396	34,642	11.6
7	繰越金	1	1	0	0.0
8	諸収入	849	849	0	0.0
	（ 合 計 ）	1,785,433	1,737,946	47,487	2.7

《歳出の内訳》

（単位：千円、%）

款	名 称	R6年度 (A)	R5年度 (B)	比較 (A) - (B)	増減率
1	総務費	26,057	26,413	△ 356	△ 1.3
2	保険給付費 ※	1,617,901	1,570,134	47,767	3.0
3	地域支援事業費	139,020	139,967	△ 947	△ 0.7
4	保健福祉事業費	1,000	0	1,000	0.0
5	基金積立金	1	1	0	0.0
6	諸支出金	454	431	23	5.3
7	予備費	1,000	1,000	0	0.0
	（ 合 計 ）	1,785,433	1,737,946	47,487	2.7

※保険給付費の主な内容

介護サービス R5 1,432,369千円 → R6 1,468,024千円

介護予防サービス R5 49,559千円 → R6 60,496千円

高額介護サービス R5 37,504千円 → R6 38,081千円

（ア）認定者数等の状況

（単位：千円、%）

名 称	R6年度 (A)	R5年度 (B)	比較 (A) - (B)	増減率
認定者数（人）	1,019	1,011	8	0.8
1人当たり給付費（千円）	1,588	1,553	35	2.3
高齢化率（%）	41.9	41.4	0.5	1.2

※当初予算時の状況です。

(イ) 基金の状況

(単位：千円)

名 称	R4年度	R5年度 (B)	R5年度 補正後	R6年度 (A)	比較 (A) - (B)	増減率
財政調整基金残高	410,947	486,017	572,866	509,511	23,494	4.8

※基金については、将来的なサービス需要の高まりに対し適切に対応するため、積立しているものです。

番号	1	R5予算額	59,288 千円
款項目	3 款 1 項 1 目	R6予算額	59,356 千円
事務事業名	介護予防・生活支援サービス事業	国県補助金	19,822 千円
担当課	健康介護課	地方債	千円
予算書ページ	151 ページ	その他	39,534 千円
		一般財源	0 千円

〔事業概要〕

要介護状態等となることの予防のため、要支援者等（要支援 1・2 及び基本チェックリストの該当者）に対し、介護予防ケアマネジメントに基づき訪問型、通所型によるサービスを提供しています。

〔主な事業内容〕

(1) 訪問型介護：要支援者等の居宅において行う、入浴、排せつ、食事等の身体介護や生活援助

- ①従前相当サービス 9,060千円
- ②緩和した基準によるサービス 252千円

(2) 通所型介護：通所施設において行う、入浴、排せつ、食事等の日常生活上の支援及び機能訓練

- ①従前相当サービス 32,868千円
- ②緩和した基準によるサービス 9,079千円
- ③短期集中予防サービス 7,070千円

番号	2	R5予算額	- 千円
款項目	4 款 1 項 1 目	R6予算額	1,000 千円
事務事業名	保健福祉事業	国県補助金	1,000 千円
担当課	健康介護課	地方債	千円
予算書ページ	158 ページ	その他	千円
		一般財源	0 千円

〔事業概要〕

被保険者全体や家族等の介護者を対象に、介護を行う家族等のための介護者支援事業、その他在宅高齢者支援事業等の保健福祉事業を実施します。

〔主な事業内容〕

- ・紙おむつ支給事業補助金 1,000千円

(4) 下水道事業会計

公営企業会計は、3条予算（収益的収支）と4条予算（資本的収支）によって予算計上することになっています。

《3条予算【収益的収入】》

（単位：千円、％）

款	項	目	名 称	R6年度 (A)	R5年度 (B)	比較 (A)-(B)	増減率
1	1	1	下水道使用料	330,414	330,414	0	0.0
1	1	2	雨水処理負担金	19,350	13,954	5,396	38.7
1	2	1	受取利息	3	3	0	0.0
1	2	5	他会計負担金	1,502	1,651	△ 149	△ 9.0
1	2	6	長期前受金戻入	270,695	269,972	723	0.3
1	2	7	雑収益	270	40	230	575.0
			(合 計)	622,234	616,034	6,200	1.0

《3条予算【収益的支出】》

（単位：千円、％）

款	項	目	名 称	R6年度 (A)	R5年度 (B)	比較 (A)-(B)	増減率
1	1	1	管渠費	2,104	2,104	0	0.0
1	1	2	ポンプ場費	3,065	2,850	215	7.5
1	1	3	処理場費	141,303	144,463	△ 3,160	△ 2.2
1	1	4	業務及び総係費	48,456	49,796	△ 1,340	△ 2.7
1	1	5	減価償却費	367,591	362,178	5,413	1.5
1	2	1	支払利息	25,481	27,258	△ 1,777	△ 6.5
1	2	3	消費税及び地方消費税	15,000	1,999	13,001	650.4
1	3	4	過年度損益修正損	1	1	0	0.0
1	4	1	予備費	100	100	0	0.0
			(合 計)	603,101	590,749	12,352	2.1

令和6年度当初予算における純利益19,004千円を見込んでいます。

純利益（税抜） 収益的収入592,196千円-収益的支出573,192千円=19,004千円）

※長期前受金戻入とは、減価償却を行うべき固定資産の取得又は改良に充てるための補助金・負担金等を長期前受金として処理し、当該資産の減価償却時に相当額を戻入(収益化)するものです。

《4条予算【資本的収入】》

(単位：千円、%)

款	項	目	名 称	R6年度 (A)	R5年度 (B)	比較 (A)-(B)	増減率
1	1	1	企業債	85,600	170,400	△ 84,800	△ 49.8
1	4	3	国庫補助金	83,050	169,973	△ 86,923	△ 51.1
1	5	1	他会計負担金	82,011	79,500	2,511	3.2
1	5	3	受益者負担金及び分担金	101	151	△ 50	△ 33.1
1	10	1	その他資本的収入	20,793	19,705	1,088	5.5
			(合 計)	271,555	439,729	△ 168,174	△ 38.2

《4条予算【資本的支出】》

(単位：千円、%)

款	項	目	名 称	R6年度 (A)	R5年度 (B)	比較 (A)-(B)	増減率
1	1	1	公共下水道施設拡張費	57,500	85,100	△ 27,600	△ 32.4
1	1	2	公共下水道施設改良費	130,893	279,351	△ 148,458	△ 53.1
1	2	1	企業債償還金	194,004	190,240	3,764	2.0
			(合 計)	382,397	554,691	△ 172,294	△ 31.1

令和6年度当初予算の資本的収支については、△110,842千円の資金不足ですが、内部留保資金115,900千円（減価償却費（長期前受金戻入分を除く）や当年度利益剰余金など）により対応するので資金不足は生じません。

※内部留保資金

①減価償却費367,591千円－長期前受金戻入270,695千円＋純利益19,004千円＝115,900千円

※一般会計からの繰入金102,863千円は、3条予算で20,852千円（雨水処理負担金、他会計負担金）、4条予算で82,011千円（他会計負担金）となっています。

これは、総務省で定める繰出し基準に基づいた、一般会計からの繰出しとなっています。

(ア) 基金の状況

(単位：千円)

名称	R4年度	R5年度 (A)	R6年度 (B)	比較 (B)-(A)
財政調整基金残高	77,038	54,333	33,540	△ 20,793

番号	1	R5予算額	- 千円
款項目	1 款 1 項 1 目	R6予算額	50,000 千円
事務事業名	ストックマネジメント計画推進事業	国県補助金	25,000 千円
担当課	下水道課	地方債	25,000 千円
予算書ページ	23 ページ	その他	千円
		一般財源	0 千円
〔事業概要〕			
既存の紙台帳から、下水道施設の維持管理情報を電子化するため、下水道台帳整備を行います。			
〔主な事業内容〕			
(1) 下水道台帳システム整備事業			
・ 栄町下水道施設デジタル化業務委託 50,000千円			

番号	2	R5予算額	256,346 千円
款項目	1 款 1 項 2 目	R6予算額	26,400 千円
事務事業名	ストックマネジメント計画推進事業	国県補助金	13,200 千円
担当課	下水道課	地方債	13,200 千円
予算書ページ	23 ページ	その他	千円
		一般財源	0 千円
〔事業概要〕			
下水道施設を計画的に更新するため、ストックマネジメント計画に基づいて、終末処理場の水処理施設改築更新工事実施設計業務委託を行います。			
〔主な事業内容〕			
(1) 終末処理場水処理施設改築更新事業			
・ 終末処理場水処理施設改築更新工事実施設計業務委託			
※水処理施設改築更新工事をR7・R8年度に実施予定			

番号	3	R5予算額	32,000 千円
款項目	1 款 1 項 2 目	R6予算額	83,700 千円
事務事業名	総合地震計画推進事業	国県補助金	41,850 千円
担当課	下水道課	地方債	41,800 千円
予算書ページ	23 ページ	その他	千円
		一般財源	50 千円
〔事業概要〕			
下水道施設を計画的に耐震化するため、総合地震計画に基づいて、終末処理場の耐震補強工事及び実施設計業務委託を行います。			
〔主な事業内容〕			
(1) 栄町終末処理場耐震化事業			
・ 栄町終末処理場耐震補強工事 (管理本館 54,000千円)			
・ 栄町終末処理場耐震補強工事実施設計業務委託 (沈砂池・土木 29,700千円)			
※耐震補強工事(沈砂池・土木)をR8・R9年度に実施予定			

